

3. センター主催・共催 講演会・シンポジウム・ワークショップ等の概要

今年度も多数の講演会・シンポジウム・ワークショップを行った。特にセンターとして主たるテーマを掲げることはしていないが、現代社会のアクチュアルな課題に多面的に取り組む企画が続くことになった。世界の変化に応答する法学・政治学の真骨頂である。

とりわけ、今年度は国際社会におけるプレゼンスの著しい増大を反映して、東アジア特に中国における法と政治のダイナミックな変化を考察する企画が多く行われた。しばしば欧米偏重と批判されてきた法学・政治学もいよいよ新時代の波を無視できなくなってきていると言えるだろう。

他方で、グローバル化の時代だからこそ北海道との関係を意識した企画が必要であるとも言える。これは次年度への課題として引き続きセンターとしての努力を継続して行きたい。

2017年度 開催件数

研究会(講演会、シンポジウム含む)		全 26件
対象別 内訳	研究者	26
	学生・卒業生	26
	一般	4
公開講座		1 件(全 4 回)

※2017年度に開催した講演会・シンポジウム・ワークショップ一覧は「1. 活動記録」に掲載。